

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公共用バス車両整備事業	古座川町	3,533,324	3,533,324	3,685,213
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防可搬式ポンプ整備事業	古座川町	489,500	489,500	489,500

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公共用バス車両整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		古座川町
交付金事業実施場所	東牟婁郡古座川町 高池 地内	
交付金事業の概要	バス等の公共交通について、特に上流域等アクセス条件の良い地域への足の確保および集落間の移動の確保、保健福祉センターを拠点とした交通網の再編、買い物支援、他町村へのアクセス性の向上など、移動の利便性の向上のため、公共用バス車両を購入しました。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>古座川町第5次長期総合計画            III 基本計画            (3) 基本目標III 住みたい、住み続けたい生活環境            ②公共交通の維持・充実            目的と方針            利便性の高い公共交通を維持・充実するため、ニーズ把握し特性に合った公共交通体系の構築に努めます。</p> <p>目標：移動の利便性向上による古座川町の活性化</p>	

事業開始年度	令和元年度	事業終了年度	令和元年度		
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和元年度
	移動の利便性向上による古座川町の活性化		成果実績	件	—
			目標値	件	
			達成度	%	—
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に実施				
	交付金事業の定性的な成果及び評価				
	公共用バス車両の購入し、町内の各地域や集落間の移動の利便性を向上させることで、古座川町の活性化につなげることができた。				
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	元年度	年度	年度	
	公共用バス車両の購入		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考			
総事業費	3,685,213						
交付金充当額	3,533,324						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	3,533,324						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
公共用バス車両の購入		指名競争入札		(有)松下自動車工業所		3,685,213	
		計				3,685,213	
交付金事業の担当課室		古座川町総務課					
交付金事業の評価課室		古座川町総務課					

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防可搬式ポンプ整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		古座川町
交付金事業実施場所	東牟婁郡古座川町 高池 地内	
交付金事業の概要	設備の老朽化や能力不足等を補い、防火水槽・消火栓・消防水利・消防ポンプ等をはじめとする各種消防施設の整備充実を計画的に推進するため、小型可搬式ポンプを購入しました。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>古座川町第5次長期総合計画            III 基本計画            (3) 基本目標III 住みたい、住み続けたい生活環境            ⑤消防・防災・救急体制の充実            目的と方針            自然災害からの安全確保に向け、地域防災力の向上に努め、豊かな自然を大切な財産とし、安心して暮らせる総合的な防災対策を推進します。</p> <p>目標：防災設備の拡充による住民の安全確保</p>	

事業開始年度	令和元年度	事業終了年度	令和元年度		
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和元年度
	防災設備の拡充による住民の安全確保		成果実績	件	—
			目標値	件	
			達成度	%	—
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に実施				
	交付金事業の定性的な成果及び評価				
	本交付金を活用し、老朽化または能力不足であった防災設備を拡充することで住民の安全確保につなげることができた。				
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	元年度	年度	年度	
	消防可搬式ポンプの購入		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考			
総事業費	489,500						
交付金充当額	489,500						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	489,500						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額			
小型可搬式ポンプ1台の購入	随意契約（少額）	(有)ワカボー		489,500			
計				489,500			
交付金事業の担当課室	古座川町総務課						
交付金事業の評価課室	古座川町総務課						